

**広域アジア地域と連携したインターンシップ派遣プログラム
(オンラインカップリング・インターンシップ (CIS))
2021 年度参加者募集要項**

本インターンシッププログラムは、大阪大学が実施する「広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業」の一環として2013年に開始されました。

大阪大学の学生を広域アジア地域或いは国内で活動している日系企業と繋ぎ、インターンシップを行うプログラムです。本プログラムを2021年度はオンラインで実施します。

本プログラムは、広域アジア地域の大学と連携し、1か所につき、大阪大学の理系の学生(2名)と文系の学生(2名)が海外連携大学の学生(4名)と一緒に、海外、或いは日本国内の日系企業とインターンシップを行うプログラムで、「カップリング・インターンシップ」(CIS)と名付けています。主に企業とのインタビューを通しグローバルな「ものづくり」の現場を知り、世界基準のものづくり企業について理解するとともに、理系と文系、大阪大学と広域アジアの大学の学生がカップリングによる学問分野と言語・文化の境界を越えた意見交換やチームワークを通して、グローバルな舞台で活躍できる人材へと成長する機会を提供することを目的としています。

参加希望者は応募要項をよく確認のうえ、手続期間内に申し込みをしてください。

プログラム修了者には「修了証」が交付されます。

I. プログラム内容

オンラインCIS

オンラインCISは8日間の日程でチームで海外及び国内の日系製造業にて研修を行う活動です。使用言語は英語が基本です。(本学からの参加学生定員4名/箇所)

オンラインCISの魅力：

1. 海外や日本の日系製造業の製造現場や、企業の様々な挑戦、困難、発展などを具体的に知ることが出来る。
2. 海外で勤務する日本人が現場でどのような業務・責任を担い、任務を遂行しているかまた、海外で勤務し日本に戻った企業人がその経験をその後のキャリアにどのように活かしているかを直接知ることができる。
3. 日本にいながらにして海外学生との協働体験を得ることができる。
4. 今後のキャリア検討に役立つ。

オンラインCIS実施箇所

CIS 番号	実施箇所	受入企業 (所在地)	連携大学 (所在地)	実施期間
1	タイ	OTC Daihen Asia ーダイヘン (タイ)	カセサート大学 (タイ)	8/23(月)-8/30(月)

2	日本	IHI 相生工場 (日本)	マラヤ大学 (マレーシア)	8/23(月)-8/30(月)
3	ベトナム	IHI Infrastructure Asia—IHI (ベトナム)	ハノイ工科大学 (ベトナム)	9/13(月)-9/20(月)
4	インドネシア	PT. Cilegon Fabricators —IHI (インドネシア)	インドネシア大学 (インドネシア)	11/22(月)-11/29(月)

※やむ得ず変更する場合があります。

II. 事前研修

日 時：2021年5月20日～7月8日、10月7日

毎週木曜日 17:00～18:30 (90分)

場 所：ZOOM 或いは吹田キャンパス接合科学研究所 (追って確定)

スケジュールと研修概要：

	日時	場所 (接合研)	研修内容
第1回	5月20日 (木)	ZOOM	・オリエンテーション ・コミュニケーションと異文化理解
第2回	5月27日 (木)	ZOOM	・ものづくり企業について/受け入れ企業情報 ・グループワーク
第3回	6月3日 (木)	ZOOM	・接合技術 ・連携国文化紹介
第4回	6月10日 (木)	ZOOM	・学生による受入企業紹介 ・連携国文化紹介
第5回	6月17日 (木)	ZOOM	・課題と対策の考え方 ・CIS 別グループディスカッション ・連携国文化紹介
第6回	6月24日 (木)	ZOOM	連携国からの留学生とディスカッション★
第7回	7月1日 (木)	ZOOM	英語プレゼンテーションの方法★
第8回	7月8日 (木)	接合研か ZOOM	・学生による各 CIS 別プレゼンテーション★ ・連携国文化紹介
第9回	10月7日 (木)	接合研か ZOOM	・学生による各 CIS 別プレゼンテーション★ ・体験談

※事前研修の方法は追って確定する。原則日本語で実施。ただし、★印については英語。

※実施日時及び内容については実施方法により変更となる可能性がある。

※参加者は事前研修9回全ての参加が必須。

III. 国内工場研修/事後研修等

- (1) 国内の日系ものづくり企業で1日工場研修を実施する。実施時期は追って確定。
- (2) 本年度実施予定全てのCISが終了後、合同公開報告会等を実施する。実施時期、2022年2月頃半日（変更の可能性あり）。

IV. 応募資格

- (1) 学籍：2021年4月1日現在、正規学生として本学工学研究科、基礎工学研究科、経済学研究科、人間科学研究科に在籍する大学院生及び経済学部、外国語学部、人間科学部に在籍する学部生。2021年度中に在学していることを前提とする（インターンシップ実施期間中に在学していること）。
- (2) 年齢：インターンシップ参加時（2021年8月～2021年11月を予定）に満20歳以上であることが望ましい。
- (3) 大阪大学学内で行われる上記事前・事後研修、国内工場研修を基本的にすべて受けることができる者。
- (4) 以下の通り、本活動に参加するにふさわしい意欲を持つもの。
 - (a) 海外に興味があり、将来海外で働きたいという意思がある者。
 - (b) ものづくり産業に興味のある者。
- (5) 大学院生は指導教員、学部生は所属専攻の教員と十分相談の上、応募すること。授業や学事等を理由とした実施期間途中での辞退・中止は原則認めない。全行程参加できる者。
- (6) 本プログラムに係る調査（アンケート、報告書等の提出）を遂行できる者。

V. 募集人数・派遣期間

- (1) 1箇所につき理系学生2名、文系学生2名の計4名。
- (2) 当該実施先と接続したオンライン実習期間は8日間。
実施時期・受入企業・連携大学は事情により変更となる場合がある。
また、国際情勢の変化、社会情勢の変化等により、やむを得ずCIS実施を延期もしくは中止する場合がある。

VI. 単位

国際交流科目（カップリング・インターンシップ）通年2単位が付与される。
但し、8日間の研修が完了できない場合は、単位が付与されない可能性がある。

I. 応募方法

- (1) 提出書類：「CIS申込書」
 - 以下URLよりダウンロード
<http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/~prj6/index.html>
- (2) 記入方法：
(申込書に記載された個人情報はCISプログラムの目的以外には使用いたしません。)
 - ①申込書の全てに必要な事項を記入してください。
注1) Eメールアドレス欄には、連絡用としてCIS参加者で共有できるアドレ

スを記入下さい。大学のメールアドレスを記載の場合には、卒業後も利用可能なメールアドレス(本学のメールアドレス以外)を併記して下さい。

注2) 「申込書」はパソコン等でタイピングして下さい。手書き不可。

②参加希望箇所は全ての選択肢の中から第二希望まで記入して下さい。参加希望箇所の記入はオンライン CIS 実施箇所表(募集要項 P.1~P.2)の CIS 番号を記入のこと。希望する CIS の定員を超えた場合、他の実施箇所への参加をご相談する場合があります。学業や日程等の関係で参加が出来ない箇所がある場合は CIS 参加不可欄に記載下さい。

(3) 提出方法:

「CIS 申込書」を下記のメールアドレスにワードファイルで (Pdf 不可) を送付。

●CIS 申込書送付先メールアドレス:

cis-office@jwri.osaka-u.ac.jp

(4) 提出期限: 2021 年 4 月 26 日 (月) 16:00 締切厳守。

II. 選考

提出書類に基づき選考を行う。ただし、面接を行う場合がある。

※選考結果通知: 2021 年 5 月 13 日 (木) (予定)

(申込書に記載された PC 用のメールアドレスに通知する。)

III. 経費

事前研修、事後研修参加、その他関係書類提出、打ち合わせ等に係る交通費などの経費は自己負担となる。

IV. 問い合わせ先

大阪大学接合科学研究所

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1

広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業事務局

メールアドレス: cis-office@jwri.osaka-u.ac.jp

電話・FAX: 06-6879-8695 (内線 8695)